第42回島根県ミニバスケットボール大会

開催要項

- 1 主 催 島根県バスケットボール協会 島根県ミニバスケットボール連盟
- 2 主 管 島根県ミニバスケットボール連盟
- 3 後 援 島根県教育委員会 公益財団法人島根県体育協会 松江市教育委員会 公益財団法人松江体育協会 山陰中央新報社
- 4 協 賛 朝日新聞松江総局
- 5 協力 株式会社 DUPER
- 6 期 日 平成27年11月7日(土)~11月8日(日)

一日目:予選リンク・準々決勝 二日目:準決勝・決勝・3位決定戦・5位決定戦

- 7 会 場 11月7日(土)・・・松江市総合体育館、鹿島総合体育館、島根体育館
 - 11月8日(日)・・・松江市総合体育館
- 8 出場資格 島根県ミニバスケットボール連盟に登録されたチームで、各地区代表となった男女各24チーム。 本大会に出場登録する選手は、日本バスケットボール協会の平成27年度個人登録の手続きをしなくて はならない。個人登録の手続きを踏まない選手は、本大会、並びに中国交歓大会、全国大会に登録するこ とはできない。
- 9 競技方法 ・ 内規の抽選方法により、3チームずつ 8 つのリンクで予選を行う。その後、勝ち上がった男女8つの チームでトーナメント戦を行い、1位から5位までの順位を決定する。組み合わせは、10月17日 (土)の常任理事会にて、地区常任理事(またはそれに代わる者)が抽選する。
 - ・ <u>ゾーンディフェンスは禁止する。</u>中国ミニバスケットボール連盟による"ゾーン禁止"ルールに基づき、望ましいマンツーマンディフェンスを普及させ、ミニバスケットボールをより発展させることを目的とするコミッショナーを全試合に置く。
 - プレイヤーの交代は、第4クォーターのみ一般ルールに準ずる。
 - コートの都合により特別のラインを設けることもある。
 - 全てのゲームで同点の場合は、延長戦を必要な回数行う。
 - 予選リンクの順位決定は次のとおりとする。
 - (1) 勝ち数の多いチーム
 - (2) ゴールアベレージ (総得点÷総失点) の大なるチーム
 - (3) 直接対戦の勝者
 - (4) キャプテンの抽選
- 10 競技規則 公益財団法人日本バスケットボール協会ミニバスケットボール競技規則及び島根県ルールによる。
 - ・ ベンチ構成は、コーチ、アシスタントコーチ、マネージャー、その他、各1名以内と、プレイヤー 10名以上15名以内とする。(コーチ、アシスタントコーチ、その他は小学生不可)
 - ・ ベンチで中心となって指導するコーチは、必ずカードホルダーにてコーチ登録証を首にかけること。 (ベンチ入りする全ての指導者は、JBA公認コーチライセンス取得者が望ましい。全てのJBA 公認コーチライセンス取得者は、カードホルダーにてコーチ登録証を首にかけること。)
- 11表 彰 男女各1位に優勝トロフィー (持ち回り)、優勝盾、メダル、男女各2、3位に盾、男女各1~5位に賞 状を贈る。
- 12 その他
 - ☆ 参加にあたり、事務局より送付の関係文書を確認のうえ、当日の運営等、大会本部の指示を守ること。
 - ☆ チーム責任者及び監督は、応援のマナーや審判の判定に対しての言動等、十分指導し臨むこと。
 - ☆ 参加する選手は傷害保険に加入のうえ、参加すること。当日は応急手当以外責任を負わない。